

産官が立ち上がり、海も肌も豊かに育む。 異業種コラボレーションによる 海草コアマモのブルーアップサイクル™

Nurturing the ocean and your skin. Blue Upcycle™ of seagrass through cross-industry collaboration

1 産官が立ち上がり、海と肌を豊かに育む 異業種コラボによる海草コアマモのブルーアップサイクル™

農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) により千葉県が実施している「アサリ増産」、「CO₂吸収(ブルーカーボン)」を目的とした研究のために、海草コアマモの間引きが必要とされたコアマモの有効利用について、粘着関連製品総合企業と機能性美容成分企業が「ブルーアップサイクル™」に挑戦

産官の異業種がコラボし美容業界に新たなサステナブルサービスを提供

粘着技術で産業と暮らしの未来を創る **LINTEC**
粘着素材及び混抄紙をはじめとする特殊紙などの製造販売
コアマモ及びコアマモ抽出残渣から混抄紙製造

農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) により千葉県が実施
美容基礎研究で人々の肌悩み解決に貢献する Technoble Co., Ltd.
化粧品及び医薬部外品向け機能性美容成分の製造・販売
コアマモから肌を整える美容成分製造

化粧品パッケージ・パンフレットに利用
異業種コラボによるサステナブルコスメへの新たな貢献 **Blue Upcycle™**
スキンケア・ヘアケア・メイクアップ化粧品に利用

2 アサリ増産とCO₂吸収(ブルーカーボン)を目的とした研究に必要な海草コアマモの間引き

課題
農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) 千葉県のコアマモ アサリの増産評価 CO₂吸収(ブルーカーボン)評価

手段
藻場の管理
→ コアマモの間引き

間引いたコアマモは混抄紙と美容成分にブルーアップサイクル™

3 間引きしたコアマモのブルーアップサイクル™

農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) により千葉県が実施
間引きしたコアマモ

抽出残渣
混抄紙製造
化粧品パッケージパンフレットに加工

化粧品パッケージパンフレットに加工
化粧品メーカー様へ提供

化粧品メーカー様
化粧品に配合

2種類美容成分開発
くすみ改善・皮脂抑制美容成分
ブライティング・抗老化美容成分

不純物除去乾燥

混抄紙 × 美容成分
コラボレーションで
完全な循環アップサイクルを実現

化粧品メーカー様へ提供

4 コアマモのブルーアップサイクル™の全体像

農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) により千葉県が実施するコアマモの間引き
アサリ増産評価 CO₂吸収評価

千葉県
海洋環境への関心度↑

未利用資源として発生
コアマモ

異業種コラボ
LINTEC
Technoble Co., Ltd.

混抄紙の製造
パッケージ・パンフレットに利用

化粧品企業様

肌を整える美容成分の製造

ブルーアップサイクル™

消費者
エコロジーエシカルなコスメ体験
エコフレンドリーなコスメ開発

化粧品企業様
コアマモを軸としてパッケージ〜成分までトータルにエコフレンドリーなコスメが現実可能

未利用資源を機能性素材へリノベーション

ブルーアップサイクル™のSDGs貢献
8 8.4 8.5 12 12.2 12.4 14 14.2 17 17.1

写真はイメージです

海草コアマモが、化粧品を構成する紙資源(化粧箱やパンフレット)及び肌を整える美容成分にアップサイクルされる。このような海洋資源活用の取り組みをブルーアップサイクル™と名付けた。背景には農水省委託プロジェクト研究 (JPJ008722) により千葉県が実施する「アサリ増産」、「CO₂吸収(ブルーカーボン)」を目的としたコアマモの間引きがあることも注目点である。そして粘着関連製品総合企業であるリンテック株式会社と、機能性美容成分企業である株式会社テクノーブルとの異業種が、コラボレーションを行い、エコロジーコスメ実現に総合的に貢献する取り組みである。公営研究目的で止むを得ず間引かれたコアマモを混抄紙と美容成分にブルーアップサイクル™することで、これまで以上に環境貢献度の高いコスメの創出に貢献できる。

The seagrass *Zostera japonica* is upcycled into high-valued products such as paper resources and beauty ingredients. This initiative has been named Blue Upcycle. It is also worth noting that behind this is the thinning of seagrass for the purposes of “CO₂ absorption” and “increasing clam production” being carried out by Chiba Prefecture as part of a Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries commissioned project research (JPJ008722). It is an initiative in which different companies, LINTEC Corporation - comprehensive adhesive products company and Technoble Co., Ltd. - active beauty ingredient company, collaborate to comprehensively contribute to the realization of eco-friendly cosmetics.

Comment

海藻育成による CO₂ 吸収が温暖化対策として注目されている。農水省のプロジェクトで間引きされた海草を化粧品原料として活用。余剰アマモの利用は海洋環境保全につながり、抽出残渣の産業利用でアップサイクルを形成。持続可能性、品質、経済効果が期待される一方、混抄紙化や美容成分化における課題解決が必要。

CO₂ absorption through seaweed cultivation is gaining attention as a measure against global warming. A project by the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries utilizes thinned seagrass as a cosmetic ingredient. The use of surplus eelgrass contributes to marine environment conservation, while industrial use of extraction residues creates an upcycling system. While sustainability, quality, and economic benefits are expected, challenges remain in developing mixed paper and beauty components from these materials.